

基本設計を策定しました 市立陸上競技場の観客席を増設

問基本設計について=公園緑地課☎724・4398、スポーツ・観客席利用について=スポーツ振興課☎724・4036

市では「町田市5ヵ年計画17-21」で、トップレベルのスポーツを楽しめる環境づくりの推進を掲げています。

このたび、プロスポーツなどの大規模大会等に対応した「観る」スポーツの場としての機能強化を図るため、「町田市立陸上競技場観客席増設基本設計」を策定しました。

観客席を増設することで、1万5000人規模の観客が訪れるスポーツ大会やイベントを誘致することができます。また、FC町田ゼルビアがJ1に昇格した場合、町田市を訪れる観客の増加も見込まれ、新たなにぎわいの創出や大きな経済効果が期待できます。

延床面積の縮小、工事期間中の仮設観客席設置の取りやめ等、基本構想策定時の内容を見直すことで、工事費を約10億円削減しました。造成・外構工事を含めて、総工費は約48億円です。

詳細は、町田市ホームページをご覧ください。



完成予想図

【増設部分の概要】

陸上競技場北東側のバックスタンドへの観客席の増設(図の矢印部分)

- 構造 鉄筋コンクリート造3階建て
- 建築面積 約3300㎡
- 延床面積 約7600㎡
- 高さ 約30m
- 増設客席数 約5000席
- 使用開始 2021年2月(予定)

鶴川団地イラストコンテスト作品展 団地の魅力を再発見!

問住宅課☎724・4269

鶴川団地入居50周年を記念し、地域の活性化と鶴川団地の魅力を発信・共有することを目的に、同団地をモチーフにしたイラストコンテストを開催しました。入賞作品27点を含む応募作品全144点を展示します。

日7月2日(月)~13日(金)、午前8時30分~午後5時(土・日曜日を除く、初日は正午から、最終日は午後4時まで)

場 イベントスタジオ(市庁舎1階)



明るい選挙ポスターコンクール — 選挙について自由に描いてみよう! —

問選挙管理委員会事務局☎724・2168

将来の有権者である小・中学生や高校生を対象に選挙への関心を高めてもらうため、ポスターコンクールを開催します。投票参加を求めるもの、明るい選挙に関することをテーマにした作品を募集します。



対市内在住、在学の小学生~高校生
サイズ画用紙の4つ切り(542mm×382mm)、または8つ切り(382mm×271mm)

申作品裏面の右下に、学校名・学年・氏名(ふりがな)を明記し、9月7日までに直接選挙管理委員会事務局(市庁舎9階)へ(学校を通じて提出する方は、学校で決められた日まで)。
※応募作品の著作権は主催者に帰属します。なお、作品は啓発紙等への掲載や、展示会等で展示することがあります。

市HP 明るい選挙ポスター 検索

あなたの提案をお待ちしています!

ビジネスアイデアコンテスト

問町田新産業創造センター☎850・8525、町田市産業政策課☎724・2129

市では、大学等と市内事業者をマッチングし、市内産業の活性化を図る事業を推進しています。このたび町田新産業創造センターと共催で、ユニークなアイデアや技術を持つ学生や起業家等と、地元町田の企業を結びつけ、新たなビジネスの創造を目指すコンテストを開催します。

提案の募集にあたり、説明会を開催します。募集テーマ、申し込み方法等の詳細は説明会でご案内します。また、同センターホームページ(=QRコード)でもご案内しています。

募集テーマ説明会&ビジネスプラン作成セミナー

日8月4日(土)午前9時30分~午後2時30分 場同センター
申8月3日午後5時までに同センターホームページから申し込み

〈コンテスト概要〉

- まちだ未来 ビジネスアイデアコンテスト&マーケット2018
- 対①大学生部門(高専生・大学院生を含む)②一般部門(起業家等)
- まちだ未来 高校生ビジネスアイデアコンテスト2018
- 対高校生(グループでの申し込み可)

募集内容 企業から提示されたテーマに応えるビジネスプラン

プラン募集企業 アイワ広告(株)、(株)タマパーク、(株)丸井 マルイ町田、(株)ユニコーン



市立博物館

問同館☎726・1531

まちだ今昔 ~時空を超えた対話: 縄文ムラと商都

市が誕生した昭和30年代と発掘調査で明らかになった原初の町田の人々の暮らしを、考古資料と民俗資料約160点で紹介します。

会期7月14日(土)~9月17日(祝)

休館日 日曜日(ただし7月16日は開館し、17日は休館)

開館時間 午前9時~午後4時30分

入館料 一般300円(障がい者150円、中学生以下無料)



異形台付土器
縄文時代

関連催事

①講演会「縄文土偶の顔...土偶造形の面白さ 附:40年前の考古少年からのメッセージ」

日8月19日(日)午後2時~3時30分

講文化庁文化財部美術学芸課主任文化財調査官・原田昌幸氏

①~④は、別途入館料が必要です。

定60人(先着順)

②体験講座「本格的な和紙づくり~夏休みスペシャル講座」

伝統的な紙すきでハガキとマグネットを作ります。

対2歳以上の方(未就学児は保護者

同伴)

日7月29日(日)、8月25日(土)、午前10時~正午、午後1時30分~3時30分(各回とも同一内容)

講東京手すき和紙工房・北村春香氏

定各10人(申し込み順)

費1人500円

③学芸員によるギャラリー・トーク

日考古展示=8月11日(祝)、午後2時~3時30分、民俗展示=8月5日(日)、9月1日(土)、午後2時~2時30分

定各20人(先着順)

④マルのつく日は缶バッジ・デイ

会期中、毎月10日、20日、30日(休館日の場合は翌日)に展示会の内容にちなんだオリジナルデザインの缶バッジを20人(先着順、1人1日1個)にプレゼントします。5個集めた方には更に特大プレミアム缶バッジを差し上げます。

日会期中の開館時間内

⑤玉川大学・町田市立博物館連携ワ

ワークショップ作品展「みらいのまちだ商店街」

玉川大学芸術学部の学生が行った小学生対象のワークショップの作品を展示します。

日7月14日(土)~16日(祝)、午前10時~午後4時

⑥博物館で年中行事「編み細工の馬を作ろう!」

旧暦の七夕に作られていた「七夕馬」をクラフトテープで作ります。

日8月18日(土)、午前11時~11時40分、午後2時~2時40分

定各10人(先着順)

場①②⑤⑥同館2階講堂③同館1階展示室④同館受付

日①③④⑤⑥直接会場へ②7月4日正午からイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード7月29日=180704B、8月25日=180704Cへ。

今号の広報紙は、12万8546部作成し、1部あたりの単価は18円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。